

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokukai.or.jp



撮影・江尻育弘(社会保険労務士江尻事務所)

飛行日誌

還暦を過ぎると、考え方も少しずつ変化してきたように思いますが。例えば、今までは「想像力こそ大切なもので、仕事の段取りや物事を処理したり、あるいは、他人への気遣いや思いやりも想像力の賜物だと信じてやみませんでした。

確かに想像することによって、色んなことを先取りして事に備えたり、他人の気持ち慮りその人の立場を理解することで、人間関係も良くなったりすることもあります。でも、翻って考えると、自分の心に巣くう「不安」や「恐怖」は、想像することによって逆の作用をすることもあってはいませんか。

実際に起こってもいいことを僅かな根拠をたよりに、あれこれ想像することで「不安」や「恐怖」はどんどん大きくなっていきます。ちよつと胃の具合が悪いと、すぐに胃痛を想定したり、たまたま悪いことが重なる、これから先も上手くいかないんじゃないかと思ひこんでしまったりします。

若い頃、福祉関係の団体などが、車椅子やアイマスクを使用しで不自由な人の状況を体験するというのに、どうしても賛同できませんでした。それこそちよつとした想像力さえあれば、車椅子やアイマスクの体験など不要だと思つたからです。

でも、この歳になって少しだけ分かったことは、想像することによって時間を先取りして、すべてを自分で推し測つても、それはかえって悲惨な状況を招いてしまうこともあるということです。

「不安」や「恐怖」は人間の業のようなものだとしても、想像力は万能ではなく、何も考えずに今の時間に身を委ね、現実をただ受け入れて行くことが必要なときもあるような気がします。そして、現実の一つ一つに対応する、対症療法をしばらくは重ねて行くことで、次第に心の安心に近づくといいこともあるのではと、思つたりします。

(乱気流／富永健)



かじまやー とーかち とうしびー
社会福祉法人 緑樹会 敬老会・新百歳祝・風車祝・米寿祝・生年祝

晴やかに健やかに

九月十四日(日)総合福祉センター緑樹苑

今年、祝福の日を迎えるのは新百歳の大城キヨさん、平安山カニメガさん、岩田タツさん、下地八重さん、風車祝(かじまやー)の翁長嘉子さん、金城佐江子さん、米寿祝(とーかち)の平良曠さん、松川節子さん、友利ツル子さん、具志堅朝敬さん、下地律子さん、生年祝(八五歳とうしびー)の胡愛珍さん、新崎タケさん、宮城全吉さんの十四名。長寿にあやかろうとおよそ百名の家族や関係者も集まり、みんなで喜びを分かち合った。金城和昌理事長が「皆様の元気な顔を拝見しとてもうれしく思います。これから



新百歳には内閣総理大臣からの祝状と記念の銀杯が贈られた。新百歳の一人、大城キヨさんは、祝状を受け取り、満面の笑みで会場に向かって何度も手を振っていた。また、風車祝、米寿祝、生年祝の方々にも施設や家族会から記念品が贈られた。

も緑樹会は琉球礼楽の心で、皆様をお手伝いいたします。ますますの健康をお祈りします」とウチナー口で主催者挨拶をすると、参加者はその一言一言にうなずきながら喜びをかみしているようだった。
来賓あいさつに立った桑江朝千夫沖繩市長は「緑樹会の第一回目の敬老会は私の父(故桑江朝幸元沖繩市長)が祝辞を述べさせてもらいました。息子の私とその役を務めさせてもらえるというのはとても光栄です。皆さんの努力のおかげで今日があり、沖繩市は今年市制施行四十年を迎えることが出来ました」と述べられ、「(これから)今まで以上に元気で居て欲しい」と激励した。



舞台では職員によるクエーナや王府おもしろ、かぎやで風に続き、沖繩市社会福祉協議会の名嘉隆一会長による長寿者への祝福と職員への激励の言葉とともに乾杯が行われた。

会の終盤には毎年、緑樹会の敬老会に花を添えてくれる比嘉マチ子民謡研究所(比嘉マチ子さん等)が、めでたい節等を演奏、恒例のカチャーシーで舞台を締めくくった。

長寿者を代表して翁長嘉子さんが、照れながらも「皆さん、お忙しいところ駆けつけてくれて本当にありがとうございます。これからも元気で長生きをめざします。よろしくおねがいます」と挨拶すると会場からはこの日一番の大きな拍手で、会は幕を閉じた。(金城和郎)



敬老会祝賀会 ていんさぐめ花・はいびすかす・緑樹苑の3施設

ケアハウスていんさぐめ花

9月15日の敬老の日、ていんさぐめ花では、開所して初めての敬老会を開催しました。昼食を兼ねての会となりました。皆さんとなりました。皆さん美味しそうな幕の内弁当を召し上がりながら、幕開け、施設長挨拶、乾杯の音頭と会は進行していきまし

(前川太作)



ケアハウスはいびすかす



9月12日、謝花主任の司会で、はいびすかす敬老会は幕を開けました。職員による「かぎやで風」や施設長挨拶の後、実習生の大城聖美さんによるバイオリン演奏では、「ていんさぐめの花」やクラシック曲など、解説を交えて4曲が披露されました。入居者の皆さんは、心地よい音色に耳を傾けていました。続いて披露された職員による「ハワイアンダンス」では、ゆったりとした曲に合わせ流れるように踊るダンスに入居者の方も楽しんでもらえたようです。



次に「逆?浦島太郎」の寸劇を披露しました。以前、はいびすかすに亀が訪ねてきた実話をもとに、亀仙人役の滑稽さや方言のセリフもあり、事件を知っている入居者もいて、会場は大盛況でした。

入居者を代表して高江洲昌傳様から挨拶をしていただき、仲嶺眞一家族会会長からお祝いの言葉の後に全員でカチャーシーを踊り、更に盛り上がりました。

入居者やご家族からは「大変楽しかった。皆さん芸達者だね」と褒めの言葉も頂ました。

(信清典子)

介護老人福祉施設緑樹苑



9月15日(月)の敬老の日に、午後2時半から、2階の居室棟にある2カ所の食堂で敬老の日を祝して敬老祝賀会を行いました。

入居者47名及びショートステイ利用者8名が参加され、職員による「かぎやで風」、「祝い節」、「めでたい節」を披露し、職員と入居者一緒になって「安里屋ゆんた」を踊り、最後にカチャーシーで盛り上がりました。

敬老の日ということもあり、ご家族の面会の多い中で、とても楽しい時間を過ごすことができました。長い時間ベッドから離床することができなかった入居者の方々も、居室で三線の音を聞くことができました。雰囲気を楽しむことができました。

(兼城正彦)

かわいい園児らと交流会

ニライ保育園来訪、ケアハウスていんさぐぬ花



9月9日(火)、ニライ保育園の園児らがケアハウスていんさぐぬ花を訪れ、交流会を行いました。

最初に園児45名によるエイサーが披露され、子供達は汗をかきながら、一生懸命踊ってくれました。入居者の方々には、あまりの可愛さに、「かわいいね〜かわいいね〜」と何度も言いながら、顔をゆるめ喜んでいらつしやいました。

また、園児と入居者によるジャンケン大会が行われ、ほのぼのとした雰囲気になりました。

「又来年も来てね」と約束して、名残惜しみながら交流会を終えました。(宮城奎司)



錦鯉が入居!? ケアハウスていんさぐぬ花

金城和昌理事長が15年間我が子のように育ててきた錦鯉38匹が、去る8月30日にケアハウスていんさぐぬ花の池へ放流されました。

鯉の大きさや模様は様々ですが、池に放された鯉達は、我がもの顔で泳ぐのかと思いきや、案外神経質のようで、人から遠ざかり、深い位置であまり動かず、まるで人見知りをしているかのように。しかし、餌を入れると様子が一変。急に動き出したりと、思ったより可愛いところがあります。

新居に引越し、戸惑っているようですが、しばらくすれば環境の変化にも慣れてくるのではと思っています。

ていんさぐぬ花では錦鯉の飼育を、入居中のお年寄りの心を癒し楽しんでもらうと同時に、今後、施設の特徴として「錦鯉まつり」を催し、地域の子ども達やお年寄りをご案内したいと考えています。

池は施設玄関の隣にあり、地域の皆様にも毎日開放してありますので、是非足を運んでご覧になっていただきたいと思っています。(徳元将己)



日々“研鑽”を重ね実践へ 緑樹会の職員研修

緑樹会では定期的に研修を実施し、職員の資質向上に努めています。

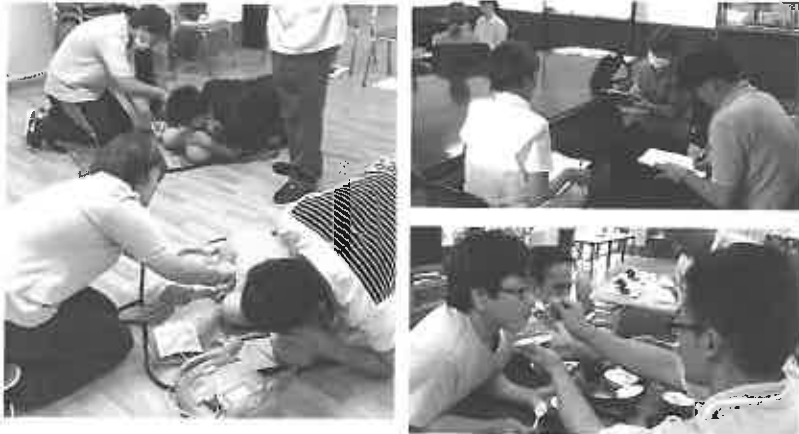
新人研修は、福祉の本質、介護保険制度、ビジネスマナーに至る実践を交えた内容です。今回盛り上がったのが「検査」。施設で提供されるミキサー、刻み、普通食を順に観て、味わい、献立を考える食事介助をし合い「食」を通し利用者本位のケアへ気づきを促しました。学ぶこと、利用者の立場で考えることの重要性を確認しようです。

中堅研修ではコミュニケーション力の強化、仕事の棚おろしにより課題と解決方法を探り、中堅としての自覚と行動を促す内容です。課題やその解決について共通認識を持ち、育成に必要な達成感を感じさせる仕事の与え方、自ら積極的にコミュニケーションを図る等、行動を起こす主体者意識を確認しました。

普通救命講習では、心肺蘇生法やAEDの使用方法、誤嚥時の異物の除去法やケガの際の止血法等を実践を通し学びます。今回は新施設長含む新人職員が役割を変えなが

ら、体に覚えさせるような繰り返し訓練が行われました。実際に起こった場合の緊張感と同時に、具体的対処法を学ぶことで自信へつながるとの声がありました。

緑樹会ではこのように、利用者の笑顔につながるため、いかなる状況においても最善の方法で行動できる人づくりを今後も推進していきます。
(幸喜穂乃)



みどり学童だより

運動会の練習に追われ、真っ黒に日焼けした子ども達。それでも夏バテ知らず、学童に登園すると施設内で飛び回っています。施設内では、基地作り、お店屋さんごっこ、太鼓を持ってスリースターサーとエイサー隊、等々それぞれの好きな遊びに夢中です。

子ども達の遊びを眺めていると、いつの間にかやらそれぞれの役割が出来上がっていき、将来大人になっていくことに向けて子ども達も少しずつルールを作りながら進んでいるようです。ケンカも絶えない毎日です。

すが、見て見ぬふりをするこどもも大事ななと感じる今日この頃です。夏休みの最後のお楽しみ会は、子ども達の発想から生まれたものでしたが、ピンゴゲームでのおもちゃ交換会、ロンドン橋ゲーム等、大いに盛り上がっていましたよ！(新垣春美)



お食事無料サービス始めました!

緑樹苑デイサービスセンターでは、初めての方でも利用しやすい環境づくりに向けて、利用者の負担軽減を図るため、「食事無料サービス」を始めました。

これまで、

1食¥390



無料

お問い合わせは...

緑樹苑デイサービスセンター

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

(098)932-6566



沖縄市音楽資料館 おんがく村

音楽文化の継承・発展と「音楽の街」としてのPRを目的に開館。戦後の沖縄を支えた民謡やコザ文化を象徴するロックやジャズなどの音源、ポスターや資料映像など約3千点が展

示されているほか、芸能関係者やアーティストなどゲストを招いてのトーク&ライブが開催される。

「おんがく村」は、市が取り組むまちづくりの一環として、音楽や芸能文化を地域資源として活用し、音楽文化の継承・発展と「音楽の街」としてのPRを目的に開館。戦後の沖縄を支えた民謡やコザ文化を象徴するロックやジャズなどの音源、ポスターや資料映像など約3千点が展



館長の備瀬善勝さん(写真左)と金城和昌緑樹会理事長(同右)



若かりしころの沖縄民謡界重鎮の写真やポスター、ドーナツ盤やカセットテープなど、貴重な資料が所狭しと陳列されている。

関係のある音楽・芸能資料を引き続き収集しており、広く協力を呼び掛けている。

お問い合わせは923-3224「おんがく村」まで。

後援会だより

朝夕も少しずつ過ごしやすくなりました。いよいよ秋の気配?なんて沖縄には少し似つかわしくない季節に期待を寄せながら過ごしております。皆さんいかがお過ごしですか?

後援会役員も多数ご参加の中、緑樹会敬老会も盛会のうちに終わることができ、新百歳をはじめ、14名もの寿迎者の皆様から長寿をあやかりました。紅型の羽織やスーツに身を包み、ご家族や親戚の皆様と祝いの場に同席できたことは事務局としても、喜びと感謝でいっぱいでした。これからはますますのご長寿をお祈りいたします。

緑樹会后援会では、「幸せ家族のお手伝い」をモットーに緑樹会の応援団として、随時会員を募集しております。お気軽にお声掛け下さい。

後援会 新規入会者紹介
 幸喜良秀 様 (No394)
 幸喜和子 様 (No395)
 (H26.7月~8月入会) ご入会ありがとうございます。

礼楽塾

礼楽塾とは、緑樹会に集う人々が「礼」によって美しく調和し、「楽」によって自らの人生を謳歌することを目的に行われる後援会会員のための活動です。日程が変更になる場合もあります。参加ご希望の方は、また新たに活動を始めたい方、こんな活動があったらいいなのアイディアも、ぜひ、事務局までご連絡下さい!(*印は、会場が講師の道場等となります。)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| ■三板 | 第2・4(火) | ■王府おもろ* | 第2・4(水) |
| ■御座楽・路次楽* | 毎週(火) | ■応急手当法 | 随時 |
| ■島言葉 | 第1・3(水) | ■湛水流三線 | 第3・4(金) |
| ■クエーナ | 第2・4(水) | | |

10月行事

| | 介護老人福祉施設緑樹苑 | ケアハウスはいびすかす | ケアハウスていんさぐぬ花 | 緑樹苑デイサービスセンター | みどり学童クラブ |
|-------|-------------|-------------|--------------|---------------|----------------|
| 1(水) | | | | | デイサービス交流会 |
| 2(木) | | 手芸クラブ | | 映写会・ハンドマッサージ | |
| 3(金) | | | | 手芸クラブ手作りおやつ会 | |
| 4(土) | 沖縄市福祉まつり | 沖縄市福祉まつり | 沖縄市福祉まつり | 沖縄市福祉まつり | デイサービス交流会・園外活動 |
| 5(日) | 沖縄市福祉まつり | 沖縄市福祉まつり | 沖縄市福祉まつり | 沖縄市福祉まつり | |
| 6(月) | | | | | デイサービス交流会 |
| 7(火) | | カラオケクラブ | フラダンス | | |
| 8(水) | 入居者健康診断 | 防災訓練 | 運動会・観月会 | | デイサービス交流会 |
| 9(木) | 防災訓練 | 書道クラブ | | 防災訓練 | |
| 10(金) | | ミニシアター | | 手芸クラブ | |
| 11(土) | | | | | デイサービス交流会・園外活動 |
| 12(日) | | | | | |
| 13(月) | 運動会 | | | デイサービス運動会 | 休園日 |
| 14(火) | | 三板クラブ | | 映写会 | |
| 15(水) | | | | 手作りおやつ会 | デイサービス交流会 |
| 16(木) | | 苑内美化活動 | 誕生会 | | |
| 17(金) | | はいびすかす運動会 | | 手芸クラブ | |
| 18(土) | | | | | デイサービス交流会・園外活動 |
| 19(日) | | | | | |
| 20(月) | | カラオケクラブ | 入居者健康診断 | 苑内交流 | デイサービス交流会 |
| 21(火) | | お茶クラブ | フラダンス | | |
| 22(水) | 防災訓練 | 防災訓練 | | 防災訓練 | デイサービス交流会 |
| 23(木) | | 散髪・書道クラブ | | | |
| 24(金) | 誕生会 | 誕生会 | | 手芸クラブ・誕生会 | |
| 25(土) | | | | | デイサービス交流会・園外活動 |
| 26(日) | | | | | |
| 27(月) | | ミニシアター | | | デイサービス交流会 |
| 28(火) | | 三板クラブ | | 映写会 | |
| 29(水) | | 手芸クラブ | | | デイサービス交流会 |
| 30(木) | | ミニドライブ | | | |
| 31(金) | | | | | |

編集後記

今月号の紙面でも紹介してはいますが、金城和昌理事長宅で長年飼われていた錦鯉の引越しに立ち会ってきました。

鯉は、「立身出世」の象徴として知られていますが、その生命力の強さから、滋養の食材として、また「長寿」の象徴としても有名です。鯉の平均寿命は約20年と言われていますが、個体によっては70年生きるものもいるそうです。

今年も緑樹会からは、100歳を迎える方が4名おられ、改めて、「100年」という長い時を生きてこられた方々に敬意の念を抱きました。

緑樹会を利用していらっしゃる全ての高齢者の方々が、この錦鯉のように、長寿であってほしいと思います。

(砂川智規)

第30回緑樹会記念地域交流

グラウンドゴルフ大会

日時：平成26年11月18日(火)
08:30～15:00

場所：沖縄市陸上競技場

参加費：1,000円(弁当・飲み物・保険等含む)

参加申込：申込用紙に必要事項を記入のうえ、緑樹会事務局までお申込みください。

お問い合わせ・お申込み

(098) 930-2525

(担当：砂川)